



令和元年 11 月 15 日

報道関係各位

えびす講招福祭における学生の取り組みの取材のお願い

拝啓

晩秋の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、松本大学観光ホスピタリティ学科白戸・畑井・向井・増尾ゼミは、11月16日(土)及び17日(日)に開催される四柱神社のえびす講において、「山賊焼」の販売、えびすっ子ひろばにおける「子どもや親子が楽しめるプログラム」の開催、朝日村の特産品開発として「やまめの塩焼き」の販売などを行います。

山賊焼については、15年前から当時の松本市食堂事業組合青年部と連携して周知活動などに取り組んできましたが、今年度より、高校時代にデパートサミットという高大連携の教育プログラムの中で商品開発を経験した学生組織、「ゆにまる」を中心に、今回、販売活動や普及活動を行うものです。特にブランド化を意識したパッケージの開発を目的として販売を進める予定です。

また、えびすっ子ひろばでは、3年生の畑井ゼミと白戸ゼミが取り組む“まちの魅力発信”のひとつとして、子どもと一緒に、チェキ(インスタントカメラ)を使って、まちの写真を撮りながら「まち歩きを楽しむ企画」や「大きな兜の折り紙を作る企画」などを予定しています。

「やまめの塩焼き」の販売は、講義で地域づくりを学ぶ1年生が取り組んでいる朝日村の観光振興の一環として実施します。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ご紹介および取材の方よろしくお願ひいたします。

敬具

記

日 時： 令和元年 11 月 16 日 (土) ・ 17 (日) 10 時～15 時
場 所： 四柱神社境内
主 催： 松本大学 白戸・畑井・向井・増尾研究室、ゆにまる、カフェあげつち
協 力： 大正ロマンのまちづくり協議会・松本山賊焼応援団・朝日村観光協会

以上